

モニタリングレポート(令和元年度)					
施設名	鈴鹿市稲生民俗資料館				
施設所在地	鈴鹿市稲生西二丁目24番18号				
指定管理者名	稲生の歴史と文化を守る会				
評価担当課	文化財課	問合せ先	059-382-9031		
施設の運営状況	(確認方法)月次報告書及び年度事業報告書				
開館日数	230日	総利用者数	2,565人	1日当たりの利用者数	11人
開館時間	午前10時から午後4時まで				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
指定管理料	1,546,000	1,546,000	0		
雑収入(前年度繰越金)	0	210,773	210,773		
雑収入(利息)	0	9	9		
収入計	1,546,000	1,756,782	210,782		
人件費	1,330,560	1,214,400	▲ 116,160		
消耗品費	178,460	17,740	▲ 160,720		
修繕費	0	139,460	139,460		
保険料	36,980	36,980	0		
備品購入費	0	142,960	142,960		
支出計	1,546,000	1,551,540	5,540		
収支	0	205,242	205,242		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	適切に履行されている。
	現地調査	○	適切に履行されている。
	定例報告会	○	適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	良	任意アンケートからは、概ね満足の回答を得ている。
	現地調査	普通	概ね良好に保たれている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	—	
	損益計算書	—	利益を求める団体ではない
	キャッシュフロー計算書	—	
	年度事業報告書(事業収支表)	○	確認事項は問題なし。
	その他財務諸表等	○	確認事項は問題なし。
年度業務報告書の内容評価			○適・不適
業務の履行及び遂行能力については概ね良好である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○適・不適
報告会を現地確認も兼ねて、上半期・下半期で各1回実施し、質疑応答及び課題共有を図った。より良い連携について協議した。			
緊急時の対応評価			○適・不適
特段の緊急事態発生はみられなかった。今後も報告・連絡・相談の徹底を図るよう確認した。			
指定管理者の総括評価			○適・不適
業務の履行及び遂行能力については概ね良好である。			
施設の課題と対策			
新型コロナウイルス感染症拡大防止措置について、引き続きできる限り対応いただきたい。隣接する伊奈富神社の庭園修復工事の速報展開催など、引き続き市の事業との連携も図っていく。			
施設の方向性			
築後20年以上を経過した施設であるが、寄贈された貴重な農具や民具を展示する施設として、今後も維持していく方針である。			